

三河静岡

●三河支社

岡崎市明大寺町
寺東5-3
鈴熊ビル
0564(52)2260
FAX
0564(54)2336

●刈谷支局

刈谷市相生町2-11
佐藤会計ビル
0566(21)6106

おとうふ工房
いしかわ

駅ビルへの出店強化

首都圏で企業PR狙う

豆腐製造販売のおとうふ工房いしかわ(本社高浜市豊田町、石川伸社長、電話0566・54・0330)は、自社商品を販売する直営店「とつふや豆蔵」について、首都圏の駅ビルや駅前立地の商業施設への出店を進める。まずは23日、東京都武蔵野市の京王電鉄・吉祥寺駅にオープンする商業施設に新規出店。豆腐をはじめ、総菜、デザート、菓子など豆腐関連商品を販売する。多くの集客が見込める立地で企業PRの役目を果たす店舗に位置づけ、関東地区での卸部門強化を狙う。

(高浜・片桐芳樹)



石川伸社長

とつふや豆蔵は、中部圏では三河地区を中心に店舗面積165平方メートル程度の路

面店での展開を進めている。これに対し、首都圏では26平方メートル程度の小型店舗を出店していく。関東地区の駅ビルへの出店は、2013年10月に横浜港南区のJR港南台駅前前の商業施設「港南台バー

ズ」に出店。同店が順調に推移していることから、出店を進めることにした。「とつふや豆蔵 吉祥寺店」は、京王電鉄・吉祥寺駅の商業施設「キラリナ京

王吉祥寺」内にオープンする。関東では、スーパーマーケットなどに販売する卸部門の新規顧客開拓に力を入れている。多くの集客が見込める駅ビルの商業施設で、豆腐以外の商品も並べること、生産品目の幅広さとともに企業イメージをアピールする。石川社長は「健康ブームで豆腐関連商品が売れている。おからを活用したお菓子など提案を含めた売り場にしていく」と話す。さらに今後の出店計画については「複数件の打診が来ている」としており、今後、立地などを判断しながら出店を検討していく考えだ。



昨年10月にオープンした「とうふや豆蔵 港南台バーズ店」